

第4回 防災市民シンポジウム

安心・安全な暮らしを実現するために ～市民防災意識調査から見てきた私たちの課題～

信州大学では、長野県内をはじめ日本全国で頻発する自然災害を受け、平成27年4月に地域防災減災センターを設置しました。当センターでは、防災市民シンポジウムを定期的に開催し、地域の防災減災の啓発に努めています。

その第4回目となる今回は、松本市と岡谷市を中心に長野県民の方を対象に行った防災意識調査の結果を報告するとともに、そこから見てきた課題について議論します。
また、会場では当センターを中心に信州大学で行われている防災減災に関する研究プロジェクトのポスター展示も予定しています。
ぜひ会場まで足をお運びください。

平成29年
2月5日(日)

時間/10:00～12:00(予定)

場所/松本市中央公民館
Mウイング6階ホール

入場無料



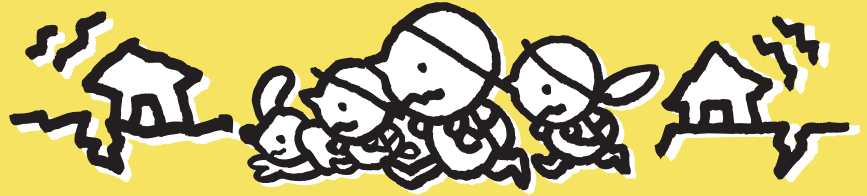
第4回 防災市民シンポジウム

安心・安全な暮らしを実現するために～市民防災意識調査から見てきた私たちの課題～

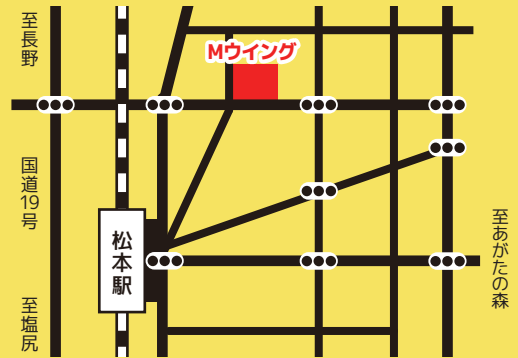
平成29年2月5日(日) 10:00～12:00
松本市中央公民館Mウイング6階ホール

タイムスケジュール

- ▶09:30 受付開始
- ▶10:00 開会
1. あいさつ・基調説明「信州の明日をつくる私たちの防災意識」
信州大学地域防災減災センター長 菊池聡
 2. 長野県民・松本市民意識調査から見てきた「信州人の災害不安」
信州大学准教授 水原俊博 (文化情報論)
 3. 岡谷市民意識調査から見てきた「地域特性と防災意識」
信州大学社会学研究室 上沼伽帆
 4. 松本市民調査と信州大学生調査から見てきた「信州への愛着・災害伝承と防災意識」
信州大学文化情報論研究室
 5. 私たちの信州の明日に向けて ディスカッション
研究報告を受けて、信州の防災減災意識について自由な意見を交わします。
【パネリスト】
信州大学学術研究・産学官連携推進機構 准教授 林靖人
信州大学キャリア教育・サポートセンター 講師 中西弘充
信州大学地域防災減災センター 研究員 横山俊一
- ▶12:00 閉会



会場



松本市中央公民館 Mウイング6階ホール

・住所:長野県松本市中央1-18-1

・電話:0263-32-1132

【徒歩】JR松本駅から徒歩5分

【バス】松本周遊バス(タウンズニーカー)

北コース「伊勢町Mウイング」バス停下車

※ご来場の際は公共交通機関または周辺の有料駐車場をご利用ください

ポスター展示

- ▶信州大学と地域防災減災センターを中心に行われた、さまざまな災害についての研究プロジェクトのポスター展示発表もあります。

講演会のお知らせ

信州大学地域防災減災センター主催講演会 「災害時コミュニティの新しいカタチ」

当センター主催で平成29年3月7日に「災害復興と地域づくり」をテーマとした講演会を開催いたします。講師としてお招きする高木 亨氏(熊本学園大学・准教授)は地理学をベースに災害復興の分野で支援・研究活動をおこなわれています。平成28年4月に発生した熊本地震では、被災しながらも、大学での避難所運営(福祉避難所も併設)や益城町避難所でのコミュニティカフェ運営(その後仮設住宅団地で開催)の経験をお持ちです。ぜひこちらもご参加ください。

○日時:平成29年3月7日(火)

○時間:13時開始(予定)

○場所:あがたの森文化会館

○当日のプログラム(予定)

第1部 講演「災害復興と地域づくり～二つの被災地:熊本と福島から」
(講師:熊本学園大学社会福祉学部 准教授 高木 亨 氏)

第2部 パネルディスカッション

講師プロフィール

高木 亨(たかぎ あきら) 氏

熊本学園大学社会福祉学部福祉環境学科 准教授

福島大学つくしまふくしま未来支援センター 客員准教授

専門分野:人文地理学、災害復興、まちづくり、産業地域研究

研究課題:災害等からの地域復興プロセスに関する研究ほか

主催:信州大学地域防災減災センター
共催:松本市
信州大学人文学部文化情報論フォーラム2017共同開催

問合せ先

信州大学 地域防災減災センター

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 CSMIT 内

☎ 0263-37-3527 / ☎ 0263-37-3049

✉ d_map@shinshu-u.ac.jp

http://jimuwwww.shinshu-u.ac.jp/rcd/rcd/silo/bousai_center/